

九州医療科学大学 ボランティア活動 7つの Good!!



九州医療科学大学における『ボランティア活動の心がまえ』を7つ挙げます。これらを意識して、さまざまな活動に参加しましょう。

相手にとって

相手の立場に立てる Good!

活動には相手があります。相手が何を求めているのかを理解するために当事者や関係者（要請先も含む）の声にじっくり耳を傾けましょう。身勝手な行動は慎みましょう。

明るいあいさつ Good!

あいさつはコミュニケーションの基本です。きちんと相手に伝わるように、気持ちのよいあいさつをしましょう。好印象を与えるだけでなく、信頼感も上がります。

自分にとって

主体的な活動 Good!

誰かに指示されて行うのではなく、自発的な意思のもとに主体的に活動しましょう。

自分を成長させる Good!

実践は最大の学習です。ボランティア活動を通して、社会性を身につけ、地域社会に貢献する心を育みましょう。また、身近な生活課題や地域社会の問題が理解できるよう自己研鑽しましょう。

相談できる Good!

わからないことがあるのは当たり前です。わからないことや困ったことは、自ら積極的に質問しましょう。勝手に行動すると相手に迷惑をかけてしまいます。また、活動を実践する中で問題や課題にぶつかることもあります。そういう時は、その問題や課題を持ち帰り、みんなで検討したり、教職員の助言を受けたりする等、絶えず学習することによって、一人よがりの活動にならないことが大切です。

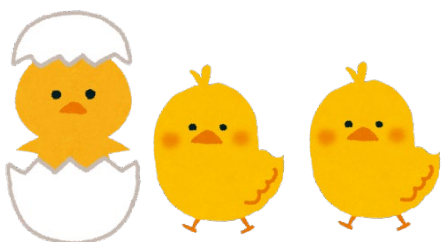
基本マナー

約束やルールを守る Good!

ボランティアは相手との信頼関係で成り立っています。ルール・約束・時間を守る等常識的なマナーを心がけましょう。もしも何かの事情で時間に遅れる場合や欠席する場合は、必ず連絡を入れましょう。

プライバシーを守る Good!

活動中に知り得た個人情報を漏らさないようにしましょう。個人情報を漏らさないとは、SNS等に活動内容や写真・動画をアップしないことや家族や友人に個人情報に関する話をしないことです。



ボランティアに
参加してみよう

全力で応援する
よ!

